

# 平成 27 年度関西ワールドマスタースゲームズ 2021 組織委員会事業計画

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

## 【事業費】

### 1 競技運営事業費

「関西ワールドマスタースゲームズ 2021」の大会成功に向け、大会基本構想のコンセプトを整理し、大会基本理念として周知するとともに、大学等と連携し、大会気運の醸成の取組を進める。また、中央競技団体向けの説明会を開催するとともに、会場地選定専門委員会（仮称）を設置し、開催地の検討を進める。

#### (1) 関係団体等連絡調整事業(2,860 千円)

日本体育協会や中央競技団体等との連絡調整を行うとともに、2017 年開催予定のオークランドとの連絡調整を行う。

#### (2) 開催地選定事業(320 千円)

会場地選定専門委員会（仮称）を設置し、開催地の検討を進める。

#### (3) 説明会等開催事業(1,980 千円)

競技種目等の決定スケジュール等について周知を図るため、中央競技団体向け説明会を開催する。

○参加者：中央競技団体（約 40 団体）、開催関係団体、報道関係機関

○開催時期：平成 27 年 7 月下旬（予定）

○内容：競技種目の決定基準やスケジュール等について

#### (4) 大学等との連携（一）

従来 of 慣行に捉われない豊かな感性を持つ学生の発想を生かし、大会を成功させ関西を国内外に PR するとともに、大会運営への参画の環境づくりのために連携を図る。

## 2 情報発信・宣伝事業費

「関西ワールドマスタースゲームズ 2021」を広く国内外に発信するため、様々な情報発信・宣伝事業を行う。

### (1) 広告宣伝事業(7,590 千円)

大会開催を周知するため、スポーツイベント等様々な機会を活用し、PR 事業を実施する。

#### ①和歌山国体でのPR出展

全国から選手・競技関係者が集まる和歌山国体において、開閉会式や各競技会場のPRブースを展開する。併せて、プレスセンター等を通じて来場メディアに情報提供を行う。(平成 27 年 9 月 26 日～10 月 6 日)

#### ②マラソン大会等PRブース出展

多くの集客が見込め、スポーツ関心層が集まるマラソン大会等においてPRブースを展開する。(候補：各地でのマラソン大会等でブースを展開)

#### ③生涯スポーツ教室

生涯スポーツの振興を目的として、アスリートネットワーク等のスポーツ関係団体と連携し生涯スポーツ教室を開催する。スポーツの楽しさを知っていただく取組を通じて生涯スポーツの振興についての認識を深めていただく。

○年 3 回開催 (予定)

#### ④マスタースポーツフェスティバル(関西版マスタース)との連携

マスタースポーツフェスティバルを紹介・活用した生涯スポーツ振興のための取組みにより、フェスティバル参加者等への大会周知を図る。

(また、マスタース大会に参加している方々を取材、WEB等で紹介することで、大会参加者層の掘り起こしに活用する。)

### (2) イベント開催事業(8,320 千円)

応援大使やスペシャルアドバイザー、また協賛企業等と連携し、イベントの開催を通じて、大会の話題性や価値を高めるとともに、広く一般の方々を対象に、大会の内容、競技種目等について周知を図る。

### (3) 広報媒体等制作事業(5,200 千円)

大会を広く広報するためポスター、チラシ、ノベルティ等の広報媒体等を制作する。

### ①ポスター・チラシ制作

大会の基本認知度を高めるため、大会を紹介するPRチラシやポスターを作成し、様々な場所で掲出する。

○チラシ：10万枚 ○ポスター：4万枚

○掲出箇所：組織委員会構成団体、マスターズスポーツフェスティバル、商業施設、各種会議、スポーツ大会、交通機関施設 等

### ②各種会議用バックボード作成

報道カメラ等が取材対象とする広域連合委員会をはじめ、各種会議等において、バックボードを作成し掲出することにより、大会名及びスポンサーロゴの露出を行う。(年12回改定)

### ③大会マスコットの一般公募

大会を広く周知するため、公募型の大会マスコットを制作する。公募によるPR効果を期待するとともに、募集からマスコット決定までをWEB・チラシ・交通機関へのポスター掲出等により周知を行い大会の一層の認知度向上を図る。(平成27年6月上旬～8月予定)

## (4) ホームページ運営事業(1,000千円)

大会の情報発信、ファンの獲得のため、ホームページのコンテンツ拡大やフェイスブックを活用したニュースの配信等を行う。

〈追加コンテンツ〉応援メッセージ(参加者の声)、コラム、観光 等

## (5) 受入環境づくり( — )

大会を成功させるために必要不可欠となる宿泊、輸送、観光面等における受入環境づくりについて関係機関等と連携し検討を行う。

## 3 組織委員会運営費

常任委員会開催など組織委員会の運営を行う。

### (1) 組織委員会運営事業(3,650千円)

組織委員会を運営するために様々な事務を行う。

また、組織委員会総会イベントを5月末に開催し、大会開催の機運醸成を図る。

### (2) 常任委員会開催事業(2,100千円)

大会準備や実施に関する重要な事項を協議するため、常任委員会を開催する。(年1回)

**(3) 幹事会開催事業(700 千円)**

事業の円滑な運営を図るため、幹事メンバーによる大会運営等にかかる協議を行う。(随時)

**(4) 公的助成金獲得に向けた活動( ー )**

事業の円滑な運営を図るため、特別交付税や「toto」助成金などの公的補助金獲得に向けた積極的な活動を行う。(随時)

**4 I M G A 連絡調整費**

I M G A との連絡調整を行うとともに、開催地契約書に基づき負担金を拠出する。

**(1) I M G A 連絡調整事業(105, 500 千円)**

I M G A との開催地契約に基づき、平成 27 年度負担金 75 万ユーロ(換算: 1 ユーロ 140 円)を支払う。

**5 マーケティング費**

海外宣伝に資する活動を行う。

**(1) 海外宣伝活動事業(6, 020 千円)**

**①海外でのビッグイベントと連携した大会 P R**

海外で実施されるスポーツ・観光・文化等のビッグ・イベントと連携して大会 P R を行う。

- ・ヨーロッパアンマスタース(10月～)(フランス)での P R ブース展開

**②海外での大会 P R 活動**

各種団体と連携する形でプロモーション可能な展示会等において、P R チラシ配布やポスター掲出を行う。

- ・地域振興財団等が実施する展示会への出展
- ・行政、経済団体のトッププロモーション時 等

<候補>

ミラノ万国博覧会(5月～)など

## 【管 理 費】

### 1 大会開催準備費

大会に向け事務を進捗させるため組織委員会の事務局の運営を行う。また、引き続き I M G A との調整事務等を行う。

#### (1) 事務局運営事業(41,487 千円)

事務局運営を行うための旅費交通費、事務所借上費、印刷製本費、通信役務費のほか、人件費を支弁する。

#### (2) 会計事務等委託事業(1,050 千円)

会計事務に関し、より適切に事務を履行するため、税理士の指導・助言を得る。また、必要に応じて弁護士から助言をいただく。

#### (3) 理事会等開催事業(480 千円)

法令に基づき評議員会、理事会を開催する。

○評議員会 年2回(予定)

○理事会 年2回(予定)

## 【予 備 費】(4,000 千円)

為替変動への対応 ほか